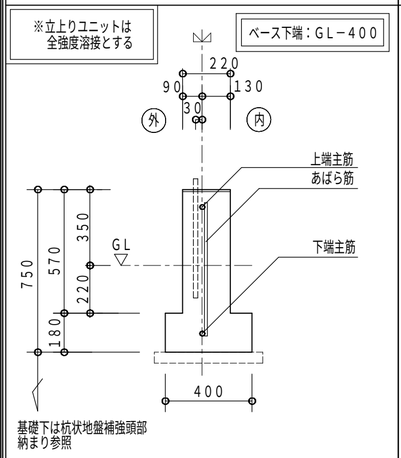
PS3AGN－40

杭状地盤補強用　外壁線布基礎

※立上りユニットは全強度溶接とする

ベース下端：GL－400



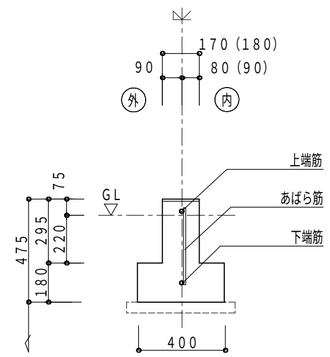
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1－D22（SD345）
下端主筋	1－D22（SD345）
腹筋	－
あばら筋	D13 @300
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3R1GN－40（S）A4

杭状地盤補強用　外壁線布基礎（上端カット）

ベース下端：GL－400



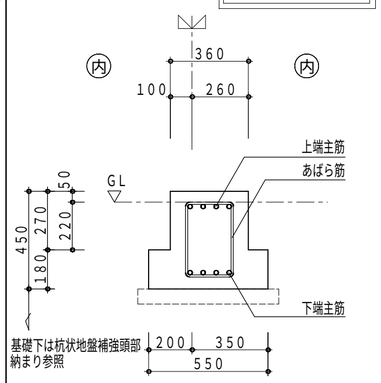
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端筋	1－D19（SD345）
下端筋	1－D19（SD345）
腹筋	－
あばら筋	D10@220
ベース主筋	－
ベース補助筋	－

PH3ANN－55P

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL－400



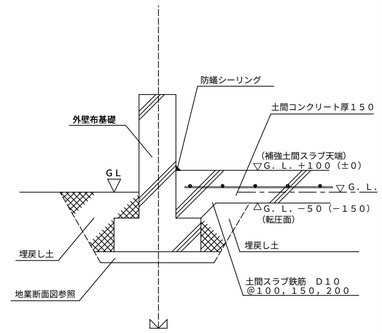
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

基礎天端に鋼製束が配置される場合は、束の調整が必要。（部品は同一部品）

上端主筋＊	or 4－D19（SD345） 3－D22（SD345）
下端主筋＊	or 4－D19（SD345） 3－D22（SD345）
あばら筋	□－D10 @190
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

凡例

補強土間スラブ



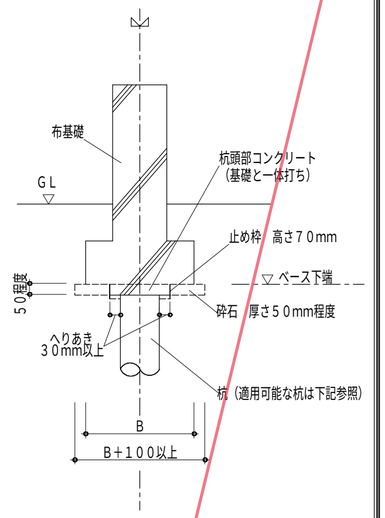
（　）は内は一般部の基礎の立ち上がりが４５０mm以外を示す。

凡例

地業断面図　　D地盤

杭地業タイプA

止め枠（鋼管またはVU管）を用いる仕様



適用可能杭

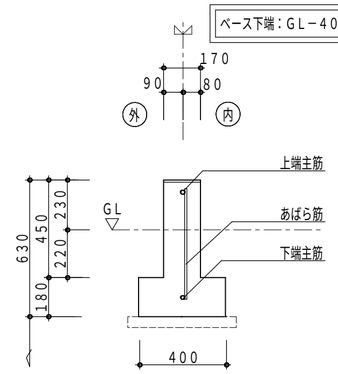
- 小口径鋼管杭工法
- D－TEC　SPAIRAL工法
- 木杭工法
- 既成コンクリート杭工法
  （PC杭、RC杭、H型PC杭）
- 現場打ちコンクリート杭工法
- ピュアパイル工法

等、杭径が小さいもので
かつ、止め枠がベースからはみ出さないもの

PS3R1GN－40C1

杭状地盤補強用外壁線布基礎（上端カット）

ベース下端：GL－400



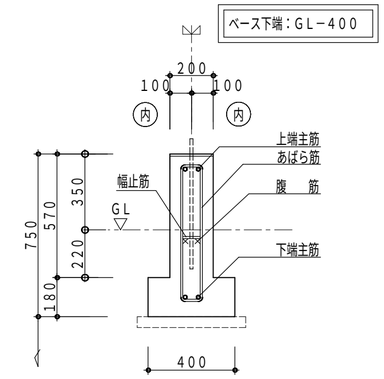
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1－D19（SD345）
下端主筋	1－D19（SD345）
腹筋	－
あばら筋	D10@220
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PH3ANN－40

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL－400



基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

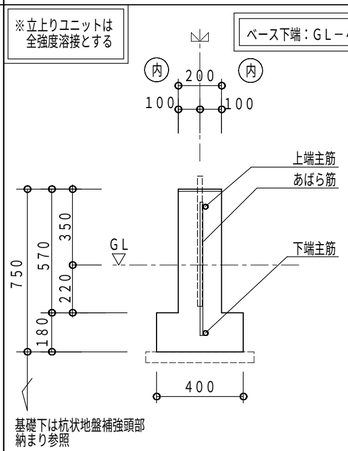
上端主筋	2－D19（SD345）
下端主筋	2－D19（SD345）
腹筋	2－D10
幅止筋	1－D10@1000
あばら筋	□－D10@250
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PS3ANN－40

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

※立上りユニットは全強度溶接とする

ベース下端：GL－400



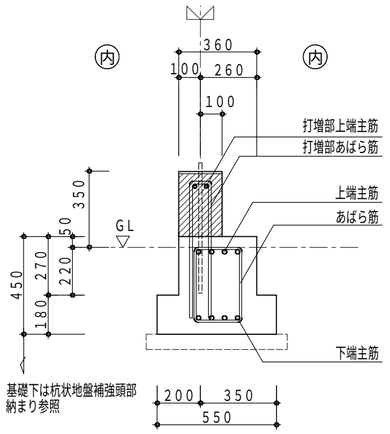
基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

上端主筋	1－D22（SD345）
下端主筋	1－D22（SD345）
腹筋	－
あばら筋	D13 @300
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

PH3ANN－55PF

杭状地盤補強用　間仕切布基礎

ベース下端：GL－400



基礎下は杭状地盤補強頭部納まり参照

打増部（斜線部）は斜線部以外と一体でコンクリート打設すること。

基礎天端に鋼製束が配置される場合は、束の調整が必要。（部品は同一部品）

打増部上端主筋	2－D19（SD345）
打増部あばら筋	U－D10 @190
上端主筋＊	or 4－D19（SD345） 3－D22（SD345）
下端主筋＊	or 4－D19（SD345） 3－D22（SD345）
あばら筋	□－D10 @190
ベース主筋	なし
ベース補助筋	なし

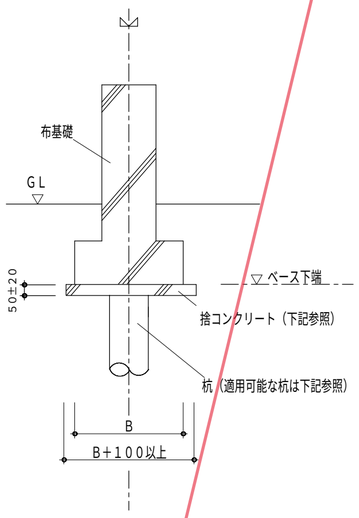
投入図 '26.01.19 大和ハウス工業(株)

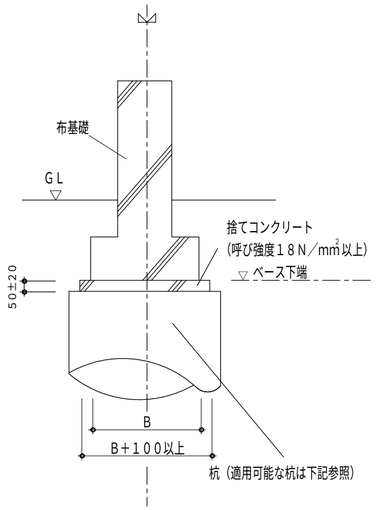
0518720280800０ 2026/1/7

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	ハウス用 バックオフィス問合先	施工店用	大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認	照査 杉	代表となる設計者 第352400号 杉　紗織 その他の設計者 企画製図 宮崎 / 生産製図 大連（名古屋） / ＩＣ	工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事 縮尺	作成年月日	図面番号 S－01
								図面名称	各伏図	工事番号 0518720100000	保管図面区分 【伏図】

Ver　25120　　102139

凡例	凡例	凡例
地業断面図　Ｄ地盤	地業断面図　Ｄ地盤	Ｄ地盤における基礎の地業
杭地業タイプＢ 止め枠を使用せず、捨コンクリートをいったん打設した後に基礎本体の打設を行う仕様	杭地業タイプＢ 止め枠を使用せず、捨コンクリートをいったん打設した後に基礎本体の打設を行う仕様	
小口径鋼管杭工法等の場合	柱状改良工法等の場合	





適用可能杭

・小口径鋼管杭工法
・Ｄ－ＴＥＣ　ＳＰＡＩＲＡＬ工法
・木杭工法
・既成コンクリート杭工法
（ＰＣ杭、ＲＣ杭、Ｈ型ＰＣ杭）
・現場打ちコンクリート杭工法
・ピュアパイル工法
等、杭径が小さいもの。

適用可能杭

・柱状改良工法
・タイガーパイル工法
・Ｎｅｗタイガーパイル工法
・しん兵衛工法
等、杭径が大きいもの。

捨コンクリート

捨コンクリート
（品質基準強度　Ｆｑ＝
２１Ｎ／mm²　＋構造体強度補正値　以上）
※構造体補正値については、
ＪＡＳＳ５　５節５．２を参照

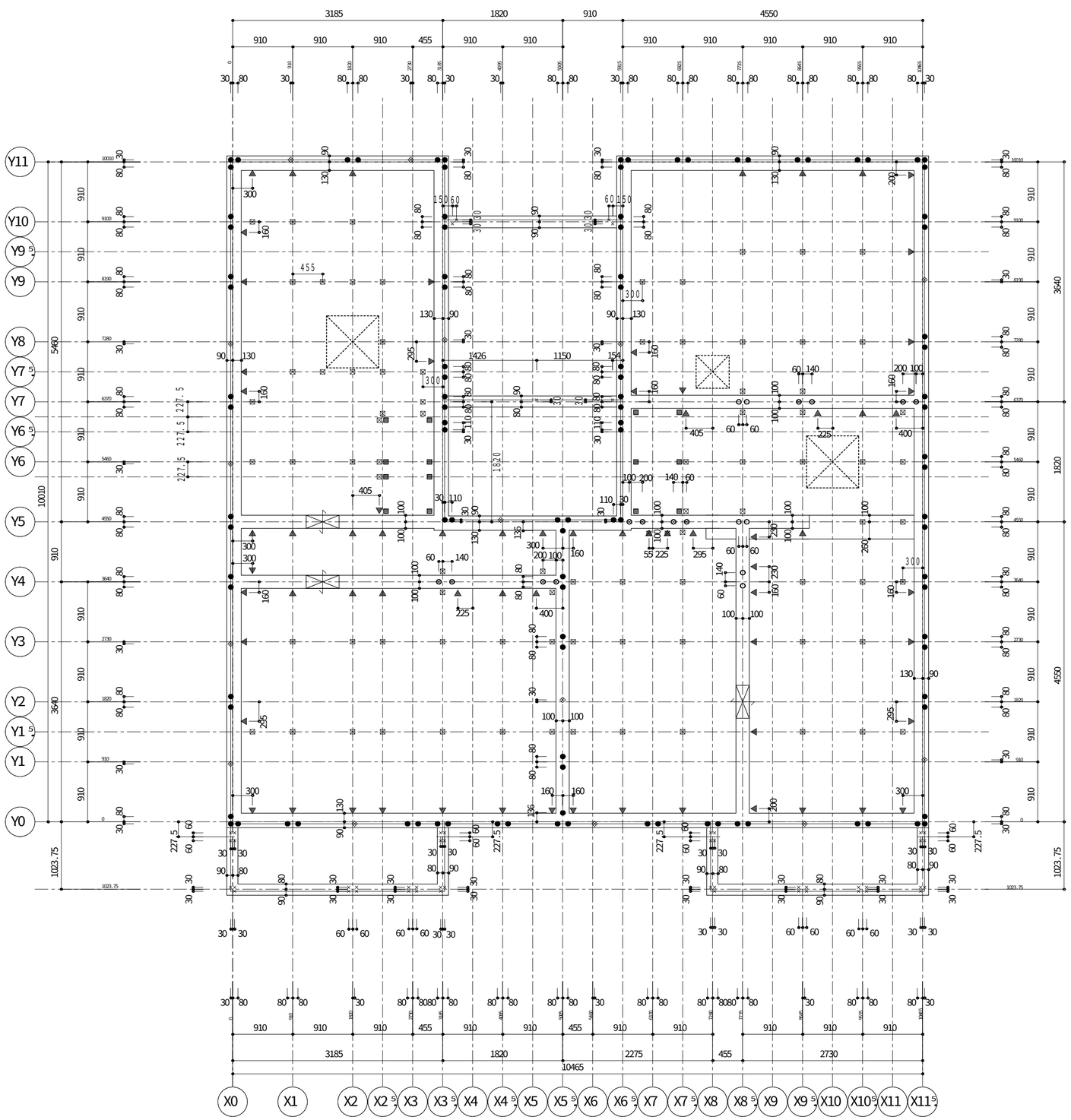
・Ｄ地盤の基礎の地業の捨コンクリートは、
厚さ５０±２０の範囲で施工すること。
・杭地業タイプＡの場合は
セジュールオッツ標準詳細図
砕石地業施工要領（小口径鋼管杭）
［Ｂ１００－０００－０２１］参照のこと。
・各杭工法の適用範囲及び設計条件は、
各杭工法毎の第三者機関による
認定内容に従うものとする。
・各杭工法の採用できる杭径は、
杭設計システムに登録されているものに限る。
・自社工法（Ｄ－ＴＥＣ　ＰＩＬＥ工法、
Ｄ－ＴＥＣ　ＰＩＬＥ工法ＩＩ、
Ｄ－ＴＥＣ　ＳＰＩＲＡＬ工法）
柱状改良工法以外の杭工法の
設計施工基準については、
施工会社に確認するものとする。

投入図
'26.01.19
大和ハウス工業(株)

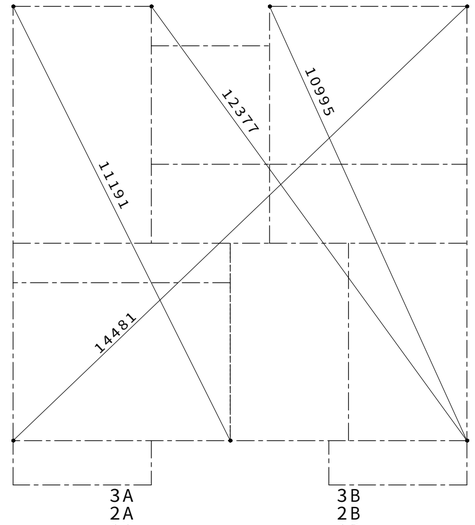
0518720280800０　2026/1/7

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	ハウス用 / バックオフィス問合先 / 施工店用	大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認 / 照査：杉	代表となる設計者：第352400号 杉　紗織	その他の設計者	企画製図：宮崎	生産製図：大連（名古屋）	ＩＣ	工事名称：富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事	図面名称：各伏図	作成年月日	縮尺	工事番号：0518720100000	図面番号：Ｓ－02	保管図面区分：【伏図】

Ver　25120　　102139



<R2511.0>【基礎立上り・アンカー伏図】ＨＶ５２　Ｓ＝１／５０



<R2511.0>【対角寸法図】ＨＶ０３　Ｓ＝１／１００

(注)　対角寸法はモジュール芯における寸法とする。

対角寸法線

凡　例

(注) コンクリート設計基準強度

基礎　　：２４Ｎ／平方ミリとする。

（※対象部位：布基礎、独立基礎、くい基礎用１階床スラブ、くい基礎１階床束用補強基礎及び補強束ベース）

~~土間コン（無筋の場合）：１８Ｎ／平方ミリ以上とする。~~

凡　例

アンカーボルト

- ● DM20　I型　M20　L=550　（出寸法５０）
- ○ DM16　I型　M16　L=520　（出寸法４５）
- ⊘ IT22S　I型　M22　L=600　（出寸法５０）
- × LM12　L型　M12　L=300　（出寸法３０）
- ◈ LM16　L型　M16　L=400　（出寸法４５）
  ※DM16を代わりに用いても可

出寸法

▼ インサートナット　Ｍ－８

床下換気孔（丸型）　２００φ

床下換気孔（丸型）　１４０φ

床下貫通口　５００×２５０（２００）

※深基礎がある場合、
床下貫通口は全て５００×２００とすること。

スリーブ　▽

鋼製束　⊠ ＮＬＫ－３ＮＡ　■ ＮＬＫ－２３ＮＡ

~~□ ＮＬＫ－３ＮＡ~~

※　土間コン施工時、
腰壁・廊下柱などの部位は箱抜きを行うこと。

※　鋼製束記号末尾Ａ付きはコンクリート釘別仕切り

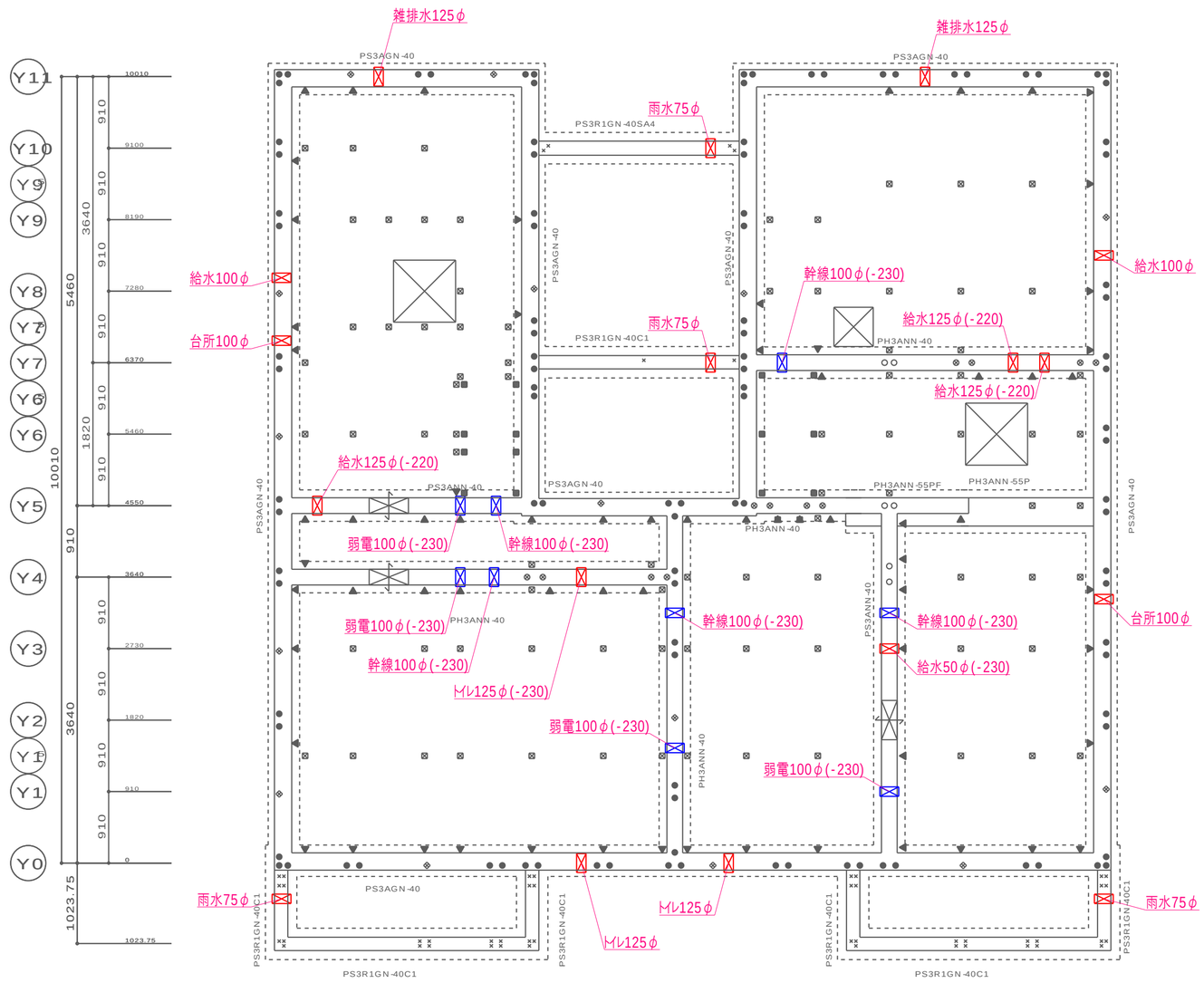
投入図
'26.01.19
大和ハウス工業(株)

05187202808000　2026/1/7

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	ハウス用 / バックオフィス問合先 / 施工店用	大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認 / 照査 杉	代表となる設計者 第352400号 杉　紗織 その他の設計者	企画製図 宮崎 / 生産製図 大連（名古屋） / ＩＣ	工事名称：富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事 図面名称：各伏図	作成年月日 / 縮尺 / 工事番号 0518720100000 / 図面番号 Ｓ－03 / 保管図面区分 【伏図】

Ver　25120　　102139

スリーブレベルは管芯【基礎天端から】



【基礎ベース･土間伏図】HV53　S＝1／50

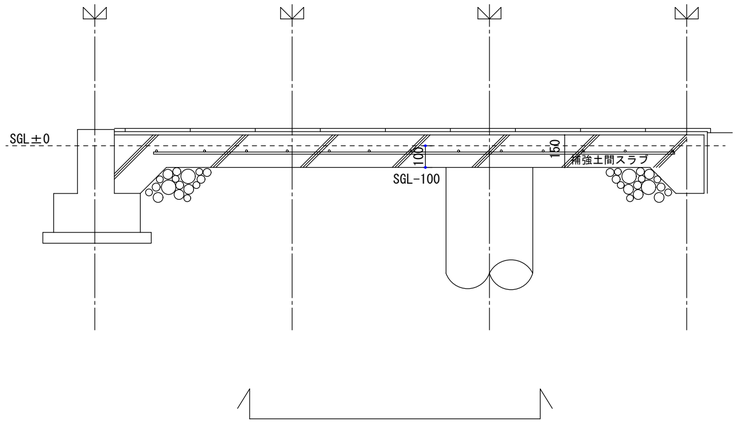
【基礎立上り･アンカー伏図】HV52　S＝1／50

投入図 '26.01.19 大和ハウス工業(株)

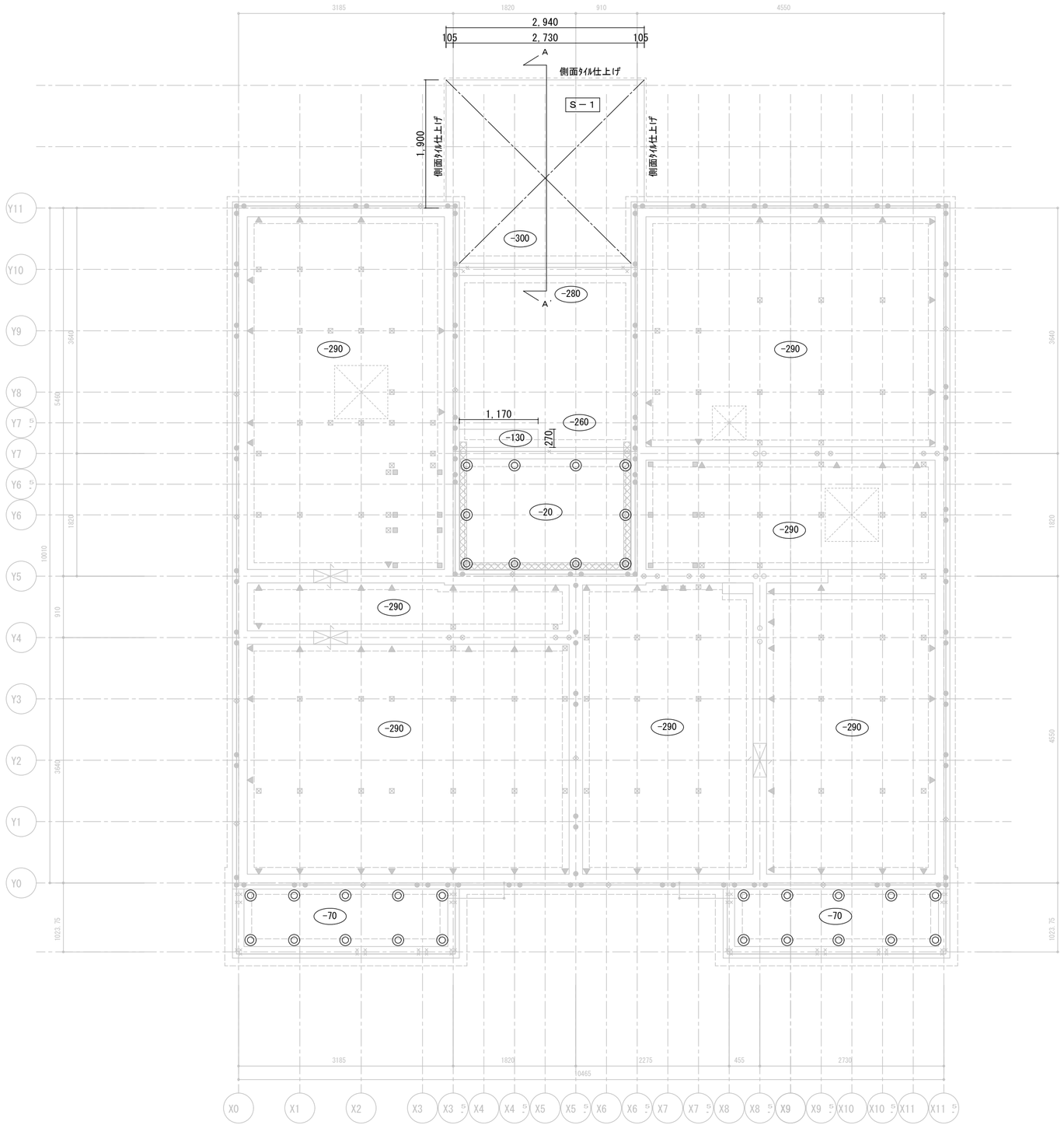
※本図面の縮尺は　A2 サイズを標準としています。 A3 サイズに印刷の場合は約　71 %に寸法が縮小されます。

記事		大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認	照査 杉	代表となる設計者 第352480 号 杉 紗織	工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事
			その他の設計者		企画製図 宮崎 / IC / 生産設計	図面名称	スリーブ図

作成年月日	図面番号
2026/01/19	S-3-1
縮　尺 S=1/50	
工事番号	保管図面区分 伏図



A－A'断面図



特記なき限り下記仕様

Ｓ１	補強土間スラブ ｔ＝１５０ 短辺方向：Ｄ１０@２００ 長辺方向：Ｄ１０@２００

凡　例

±○○	：基礎天端からの土間天レベル
◎	：VU管

＜＜注意！＞＞

今回、GLを+60mmしているため、

住戸内土間レベルは　-290

投入図
'26.01.19
大和ハウス工業(株)

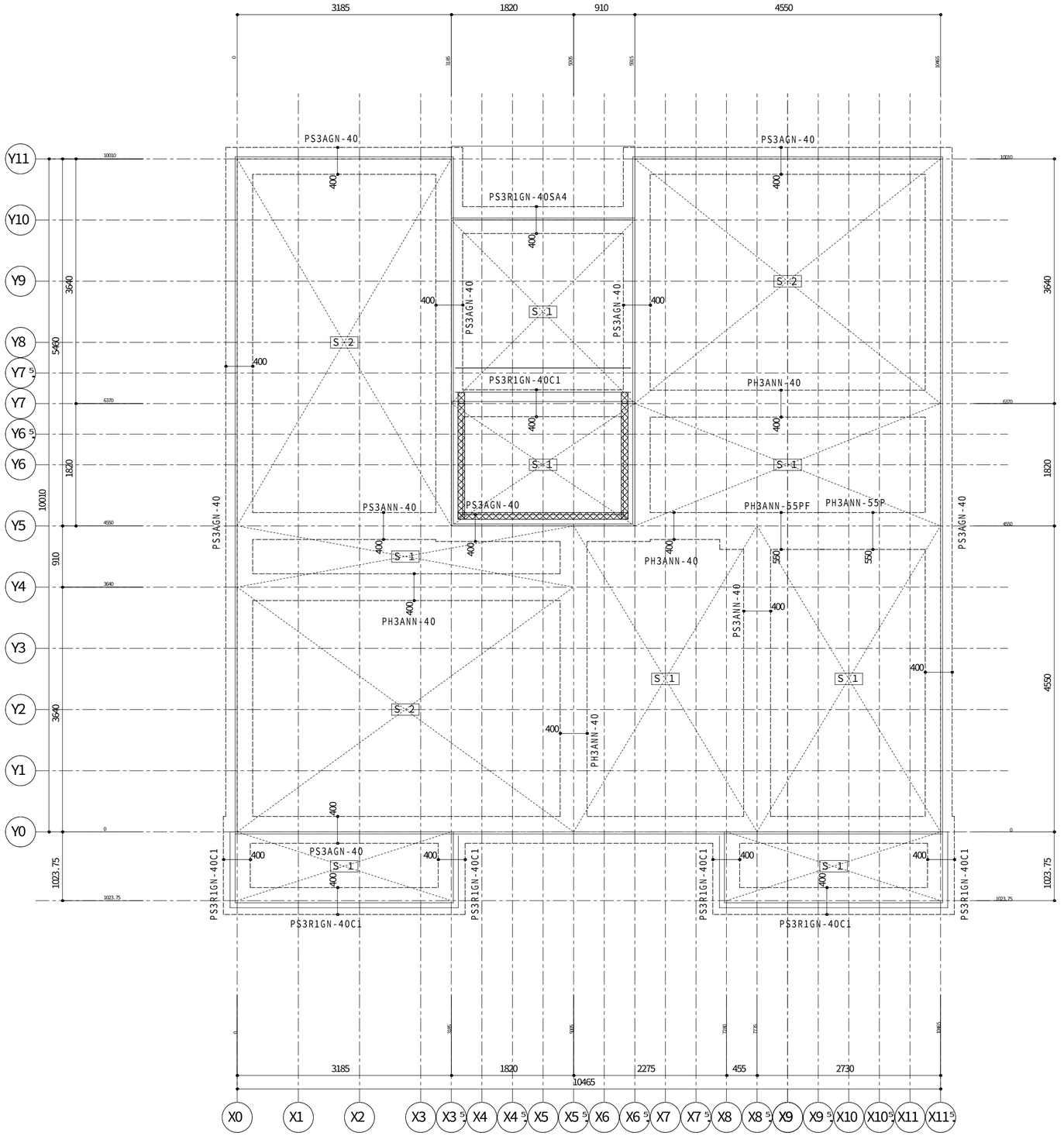
記事
※本図面の縮尺はＡ２サイズを標準としています。Ａ３サイズに印刷する場合は約７１%寸法が縮小されます。

大和ハウス工業株式会社
富山支店　集合住宅一級建築士事務所

承認 管理建築士	照査 杉	代表となる設計者 一級建築士　第352400号 杉　紗織	
その他の設計者		企画製図 宮崎 / 生産製図 / L C	

工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事	作成年月日	2026/01/08
		縮尺	S = 1:100
図面名称	基礎付帯図（土間天レベル図）	工事番号	0518720100000

図面番号	S-3-2
保管図面区分	
配置図	



<R2511.0>【基礎ベース・土間伏図】ＨＶ５３　Ｓ＝１／５０

特記なき限り下記仕様

Ｓ１	補強土間スラブ ｔ＝１５０ 短辺方向：Ｄ１０@２００ 長辺方向：Ｄ１０@２００
Ｓ２	補強土間スラブ ｔ＝１５０ 短辺方向：Ｄ１０@１５０ 長辺方向：Ｄ１０@２００

凡例

(注) コンクリート設計基準強度

基礎　　：２４Ｎ／平方ミリとする。

(※対象部位：布基礎、独立基礎、くい基礎用１階床スラブ、くい基礎１階床束用補強基礎及び補強束ベース)

~~土間コン（無筋の場合）：１８Ｎ／平方ミリ以上とする。~~

凡例

：補強床束ベース

：補強土間スラブ

：屋外粒状防蟻剤

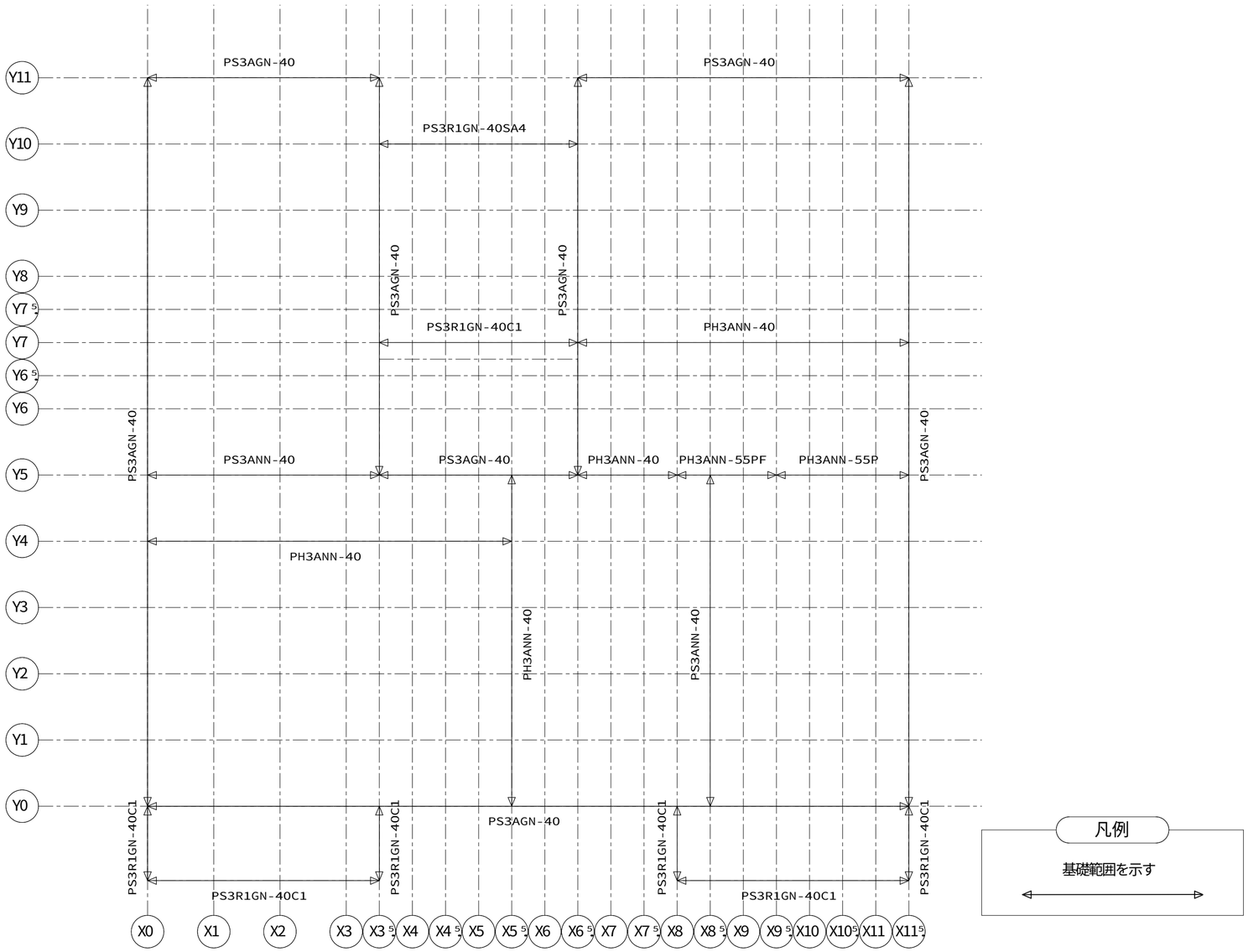
土間仕様
補強土間スラブ
土間コンクリート　　ｔ＝１５０

投入図 '26.01.19 大和ハウス工業(株)

0518720280800０　2026/1/7

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。	バックオフィス問合先 ハウス用 / 施工店用	大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認	照査：杉	代表となる設計者：第352400号 杉　紗織	
				その他の設計者		企画製図：宮崎 / 生産製図：大連(名古屋) / ＩＣ	
				工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事	作成年月日	図面番号：Ｓ－04
				図面名称	各伏図	縮尺	保管図面区分：【伏図】
						工事番号：0518720100000	

Ver　25120　　102139



凡例

基礎範囲を示す

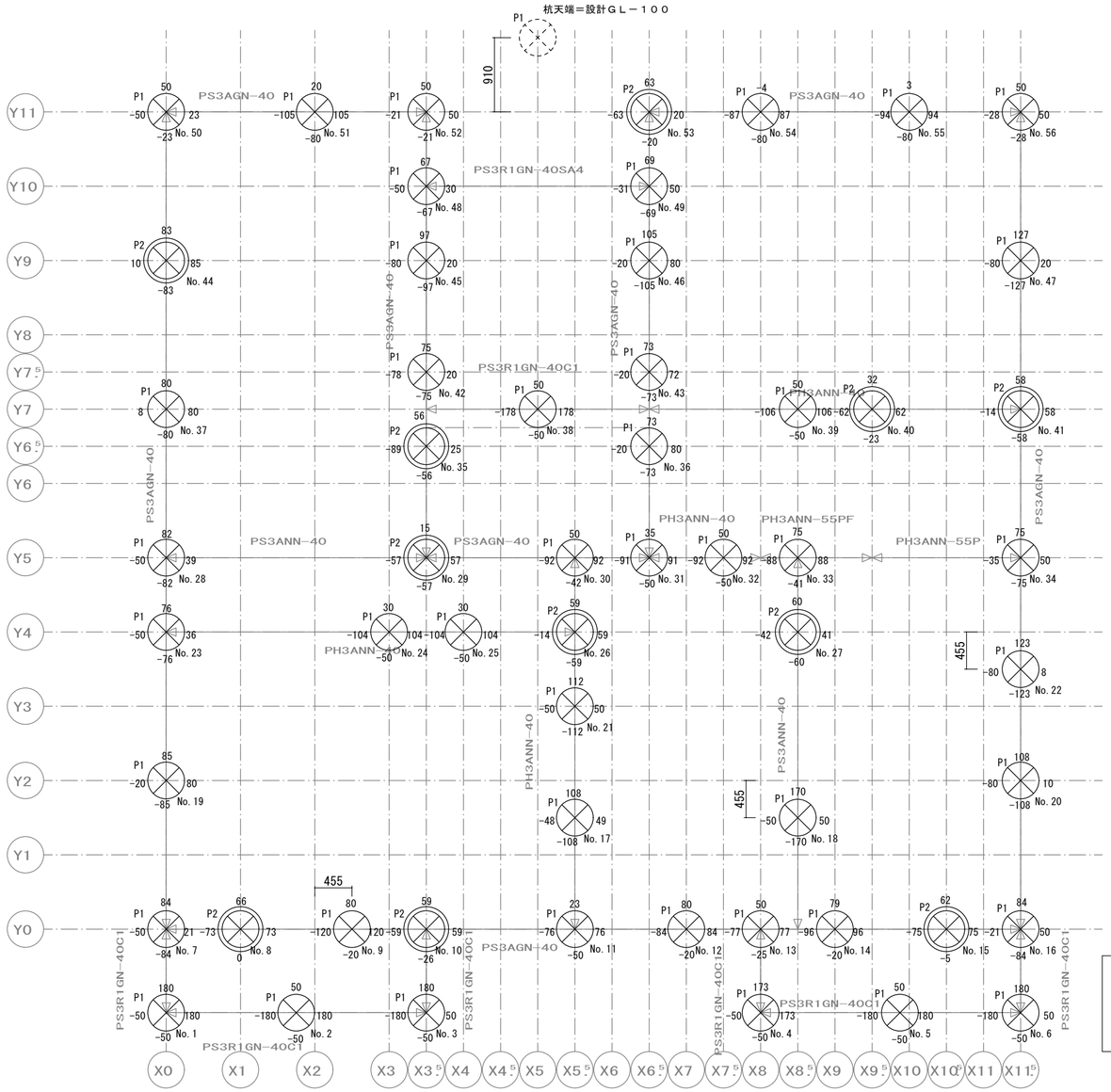
<R2511.0>【基礎入力図】ＨＶ５１　Ｓ＝１／５０

投入図
'26.01.19
大和ハウス工業(株)

0518720280800０　2026/1/7

記事	※本図面の縮尺はA2サイズを標準としています。A3サイズに印刷の場合は約71%に寸法が縮小されます。 ハウス用 バックオフィス問合先 施工店用	大和ハウス工業株式会社 富山支店　集合住宅一級建築士事務所	承認	照査 杉	代表となる設計者 第352400号 杉　紗織	工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事	作成年月日	図面番号 Ｓ－05
			その他の設計者		企画製図 宮崎 / 生産製図 大連（名古屋） / ＩＣ	図面名称	各伏図	縮尺 / 工事番号 0518720100000	保管図面区分 【伏図】

Ver　25120　　102139



<R2511.0>

【基礎入力図】ＨＶ５１　Ｓ＝１／５０

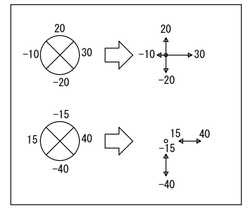
凡例

基礎範囲を示す

※特記なき杭天端レベルはＧＬ－４５０

※ＧＬ＝設計ＧＬ

＜杭芯ずれ凡例＞



＜杭凡例＞

杭仕様（Ｐ１）	ＤＧハイブリッド工法	
	コラム径　Φ400 ㎜	長期許容支持力　75.8kN
	コラム長　2.4 ｍ	
	設計基準強度　1,000 kN/㎡	
	芯材　Φ48.6-2.3 ㎜	
	芯材長　2.0 ｍ	本数　46本

杭仕様（Ｐ２）	ＤＧハイブリッド工法	
	コラム径　Φ500 ㎜	長期許容支持力　107.8kN
	コラム長　2.4 ｍ	
	設計基準強度　1,000 kN/㎡	
	芯材　Φ76.3-2.3 ㎜	
	芯材長　2.0 ｍ	本数　11本

投入図 '26.01.19 大和ハウス工業(株)

記事
※本図面の縮尺はＡ２サイズを標準としています。Ａ３サイズに印刷する場合は約７１％寸法が縮小されます。

大和ハウス工業株式会社
富山支店 集合住宅一級建築士事務所

承認 管理建築士	照査 杉	代表となる設計者 一級建築士 第352400号 杉 紗織	
その他の設計者		企画製図 宮崎	生産製図

工事名称	富山市梅沢町ＮＡ　Ｄ－ＲＯＯＭ新築工事	作成年月日	2026/01/08
		縮尺	Ｓ＝1:100
図面名称	杭芯ズレ図	工事番号	0518720100000

図面番号	S-5-1
保管図面区分	
配置図	